

## 谷口産業株式会社から 企業版ふるさと納税による寄附を賜りました

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、谷口産業株式会社(本社:大阪府貝塚市、代表取締役社長:谷口 浩司)から、「木質バイオマス発電プロジェクト<sup>\*1</sup>」と全国のこども食堂を支援する「子どもの未来応援プロジェクト<sup>\*2</sup>」に対し、企業版ふるさと納税による寄附を賜りました。

木質バイオマス発電プロジェクトは、カーボンニュートラルの実現と未利用木材の利用促進を目的に、来年2025年、泉佐野市内に「木質バイオマス発電所」を開設し、年間約57,000kwh(約20トンのCO2削減)の発電をめざすものです。

また、子どもの未来応援プロジェクトは、企業からの寄附金を活用し、市が泉佐野産の食材(米や野菜)を買い上げ、寄附企業が指定する地域のこども食堂を支援するものです。

この度、両プロジェクトに共感いただいた同社より、寄附を賜る運びとなりました。

谷口産業株式会社は、1962年の設立以来、産業用資材で培った独自のノウハウと開発力を活かして、防草シートをはじめとした緑化景観用資材や農業用資材、鋼材の保護を目的とした鋼業用資材の製造販売にも進出されています。また、この度の本市への寄附に加え、地域医療の向上のために地方独立行政法人りんくう総合医療センターへの支援も行うなど、社会貢献活動にも積極的に取り組まれています。

\*1 木質バイオマス発電プロジェクトの詳細は以下をご参照ください。

<https://www.city.izumisano.lg.jp/material/files/group/19/PR20240708.pdf>



\*2 子どもの未来応援プロジェクトの詳細は以下をご参照ください。

<https://www.city.izumisano.lg.jp/kakuka/seicyou/omotenashi/menu/kiqyouban/9326.html>



谷口産業株式会社について(<https://ts37.co.jp/>)

弊社は1962年に設立し、緑化資材の製造販売、産業資材の縫製を行っています。中でも雑草対策の防草資材は注目頂き、様々なタイプ各種取り揃えています。「皆様のお役に立てる製品作り」を目指し日々研鑽を重ねています。

泉佐野市について(<http://www.city.izumisano.lg.jp/>)

泉佐野市は、大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。面積は約56.51平方キロメートル、人口は約10万人の都市で、平成6年9月に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

本件に関する報道機関の問い合わせ先

泉佐野市 成長戦略室 おもてなし課 担当:檜(ひのき)、濱出  
Tel:072-447-8126/ E-mail: [omotenashi@city.izumisano.lg.jp](mailto:omotenashi@city.izumisano.lg.jp)